

2019年8月期中間 2018.9.1 - 2019.2.28

INTERIM BUSINESS REPORT

証券コード2157



Koshidaka HOLDINGS

株式会社 コシダカ ホールディングス



各事業において、次の成長に向けた 事業基盤の強化が順調に進んでおります。

代表取締役社長 腰高 博



Q.1 当上期の業績はいかがでしたか？

当上期の連結業績は、引き続き増収増益基調を確保しており、売上高は前年同期比7.2%の増収、営業利益は同35.2%の大幅な増益となりました。

大幅な営業増益の主な要因は、前期からのカラオケ事業の本格的な復調が当期も持続していること、そして、カーブ

ス事業の堅調な成長がこれを下支えていることによります。

この流れは、下期以降も堅調に推移していくものと見込んでおり、通期業績において、上場以来、12期連続の増収増益、売上・利益とも2期連続で過去最高の更新を目指してまいります。

Q.2 「カラオケ事業」の成長戦略とその進捗状況をお聞かせください

1都3県集中出店を基本に、“建築”による“都市型駅前・繁華街店舗”の出店へと大胆なシフトを行った出店戦略により、「まねきねこ」ブランドの勢いはますます高まっています。その主な要因は2つあると考えています。

第一が「価格競争力の高さ」です。地方で培ってきた高いローコストオペレーション能力を背景に、「カラオケまねきねこ」は、リーズナブルな価格帯でのサービス提供を実現しています。前期より、1店舗当たりのルーム数の増加による生産性向上、業務の自動化・効率化の推進等により、さらに競争力を強化しています。

第二が「提案力の高さ」です。当社は創業以来、「既存業種新業態」というキーワードのもと、お客様に対して新しい提案、新しい価値の創造を行いつづけています。当期においては、サービス向上と顧客増加を狙った新サービスとして、2018年10月より、会員サービスアプリ「カラオケまねきねこアプリ」の提

供を開始しました。また、販促施策として、大学生・短大生・専門学校生限定の特典キャンペーン「まふ」が、連日大盛況の賑わいを見せております。さらに、飲食メニューの魅力向上策では、前期に開始した「築地銀だこ」に続く第2弾コラボ企画として、2019年2月より広域関東圏全店において「ゴーゴーカレー」の販売を開始しました。

➡ 詳細については、「トピックス」をご覧ください

海外展開についても、今後の成長加速に向け、シンガポール・韓国に続く第3の国として「マレーシア」における展開が本格化してまいりました。2018年5月に現地法人「コシダカマレーシア」を設立、同年11月には「カラオケまねきねこ」第1号店（同国第2号店）をオープンしました。

また、第4の国として「タイ」においても1号店が2019年2月にオープンしました。これらを皮切りに、今後、「まねきねこ」ブランドの海外展開を加速してまいります。

Q.3 新たな経営ステージに入ってきた「カーブス事業」の状況は、いかがでしょうか？

カーブス事業の世界総本部企業が当社グループ傘下となってから、約1年が経過します。経営の自由度が高まった状況の中、今は、既存の国内カーブス事業の持続的成長を図りながら、次の成長のための基盤づくりを行う準備期間であると考えております。

国内展開においては、新業態開発に取り組んでいます。その一つの形が、2018年11月に試験的にオープンした男性専用のフィットネスクラブ「メンズ・カーブス」（長野県）です。

これまで女性専用の「カーブス」を展開する中で、会員の約9割が50代以上の中高年層であり、「健康増進のために夫にも利用させたい」といったお声を多くいただいております。「メンズ・カーブス」は、こうした声にお応えしたもので、将来的に大きな新市場創出につなげていくための第一歩です。

一方、海外展開については、じっくりと計画を練り上げ、中長期的には国内のノウハウを海外店舗に活かしたグローバル成長を目指したいと考えています。

Q.4 最後に、株主の皆様へメッセージをお願いします

近年のESG投資の拡がりに代表されるように、企業は、社会課題を認識し、事業活動を通じて社会に対して価値を創造する存在でなければなりません。日本には古くから「三方よし」という言葉があるように、こうした考え方は今に始まったことではありません。

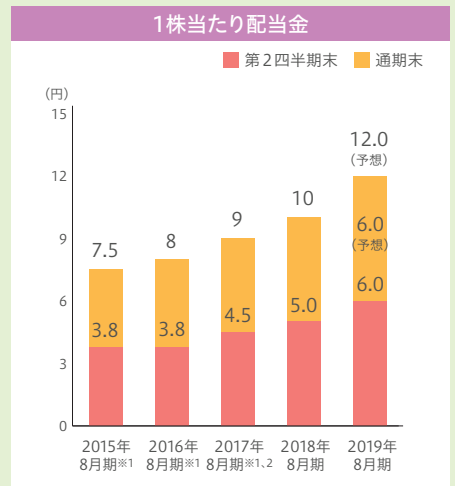
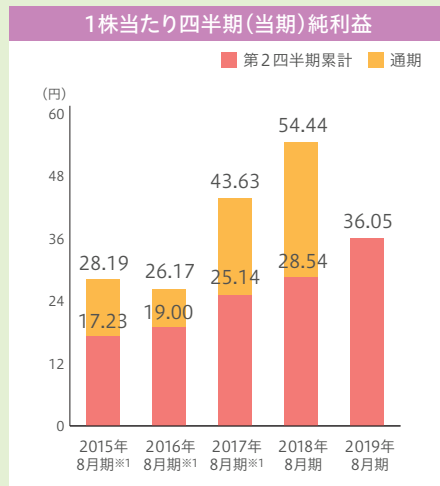
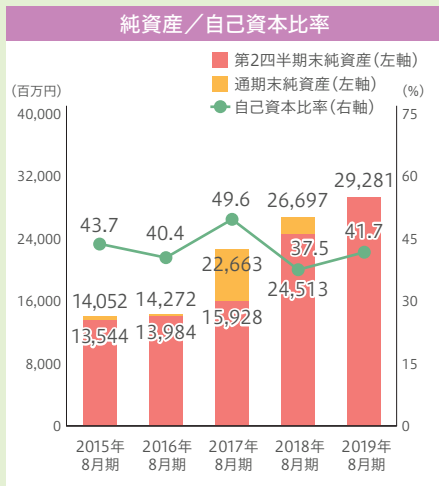
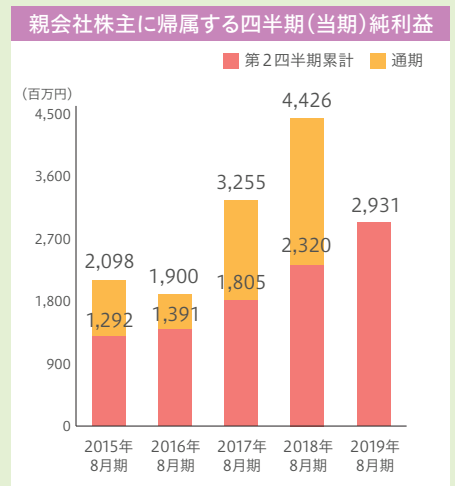
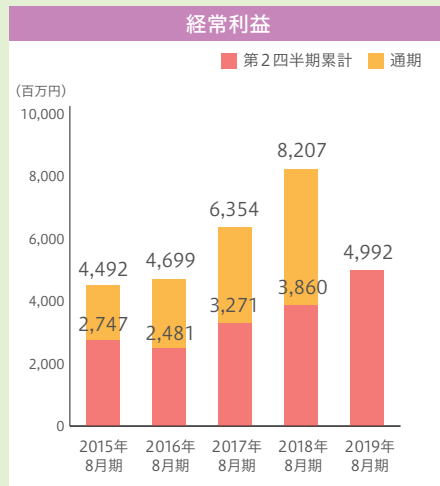
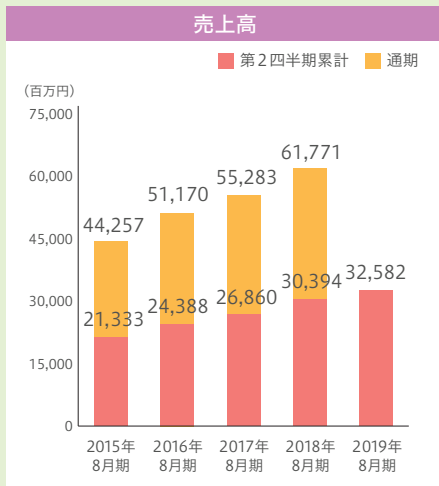
当社も、社会課題の解決に向けて積極的に係わっていきたいと考えております。具体的な取り組みとしては、全国のカラオケ店舗と温浴施設にて、当期より「プラスチック製

ストローの使用廃止」を実施しており、さらに2019年9月1日より「国内全カラオケ店舗の全室禁煙化」を実施してまいります。

コシダカグループはこれからも、地道な事業運営と大胆な挑戦をバランスよく持ち合わせた経営を推し進め、企業価値を高めてまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

数字で見るコシダカ



※1 2018年6月1日付で1:4の株式分割を行いました。2017年8月期以前については当該株式分割を加味し、1株当たり四半期(当期)純利益額および1株当たり配当金を算出しております。
 ※2 東京証券取引所市場第一部への市場変更を記念し、2017年8月期第2四半期末配当金において1株当たり0.5円、期末配当金において1株当たり0.5円の記念配当を実施しました。

事業セグメント別状況

(2018年9月1日～2019年2月28日)

カラオケ事業
第2四半期
連結累計期間実績

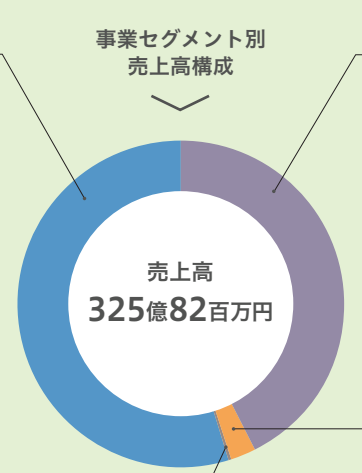
177億40百万円
売上高構成比 54.4%

首都圏を中心とした新店の開設と既存店の増室を積極的に推し進めるとともに、他社にない新しいサービスの提供、業務の自動化・効率化の推進に努めました。2018年10月に開始した会員サービスアプリ「まねきねこアプリ」は、登録者数が807千人となり、さらに拡大中です。また、2019年1月に開始した大学生・短大生・専門学校生限定の新サービス「まふ」(まねきねこのフリータイム)は、同顧客層による支持を得ることとなり、同時に客数を減らしていた平日夜～深夜の客数呼び戻しにも効果を発揮し、来店客数全体の増加に寄与しています。その結果、売上高は177億40百万円(前年同期比12.9%増)、セグメント利益は23億89百万円(同52.0%増)となりました。

不動産管理事業
第2四半期
連結累計期間実績

1億56百万円
売上高構成比 0.5%

2019年2月に前橋駅前の複合施設「エキータ前橋」を取得し、その取得関係諸費用39百万円を計上しました。その結果、売上高は1億56百万円(前年同期比0.6%減)、セグメント利益は28百万円(同54.8%減)となりました。



カープス事業
第2四半期
連結累計期間実績

138億63百万円
売上高構成比 42.5%

運動習慣を多くの人たちに身につけていただくことによる会員数の継続的拡大と、店舗網の充実をさらに進めました。また、2018年11月に、男性専用フィットネスジム「メンズ・カープスオギノ茅野」を長野県にオープンしました。男性向けカープスとしてのテスト店であり、今後の多店舗展開の可能性を探るべく各種のトライアルに挑戦していきます。その結果、売上高は138億63百万円(前年同期比1.1%増)、セグメント利益は29億85百万円(同22.8%増)となりました。

温浴事業
第2四半期
連結累計期間実績

8億22百万円
売上高構成比 2.5%

集客施策のブラッシュアップと新コンテンツの導入を図るとともに、設備の省エネ化をさらに推し進め、必要なりニューアルを施すことにより、温浴事業の質量両面にわたる経営改善に努めてきました。その結果、売上高は8億22百万円(前年同期比0.4%増)、セグメント利益は31百万円(同31.5%減)となりました。

トピックス

新しい価値の創造を通じて、人々のワクワクを増やし、サステナブルな社会への貢献を図る。

人々の **ワクワク** を増やす！

私たちコシダカグループは、自らを次々にイノベーションを起こす開発これらを通じて、世の中にもっともっ



カラオケ事業

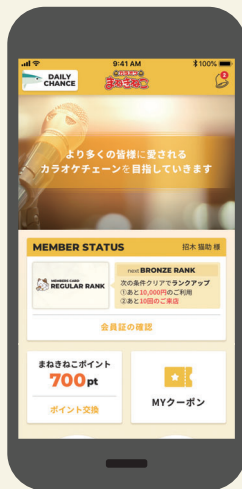
大学生・短大生・専門学校生限定の新サービス「まふ」が連日大盛況

「カラオケまねきねこ」ではこれまで、高校生向けの「ZEROカラ」、シルバー層を中心に午前中の利用者向けの「朝うた」など、対象別の販促サービスを展開し、多くのお客様を獲得してきました。そして、新たに

大学生・短大生・専門学校生をターゲットとした新サービス「まふ(まねきねこのフリータイム)」を開始しました。2019年1月より期間限定で関東圏に導入、これが大きな反響を呼んだことから、同年2月より国内全店での導入となりました。なお、大盛況により、同キャンペーン実施期間を当初予定より延長しています。

お客様の利便性をさらに高める公式スマホアプリ「カラオケまねきねこアプリ」が登場

普及の進むスマートフォンを基点に、会員証機能、ポイント機能、お知らせ機能などを利用可能とする、当社公式のスマホアプリ「カラオケまねきねこアプリ」を開発しました。既に多くのお客様にダウンロードしていただき、会員登録件数が急速に増加しています。将来的には、お客様のご利用データを活用し、さらなる新サービスの開発・拡充につなげていきます。



「カラオケまねきねこアプリ」の主な特徴

1 ポイントシステム

- 「まねきねこ」でのご利用100円につき1ポイント
- ポイントは「まねきねこ」で利用可能なクーポンと交換可能

2 ランクアップシステム

- 来店回数や利用金額によってランクアップ
- ランクに応じた割引が利用可能

3 ラクラク店舗検索

- 近くの店舗が簡単に検索可能 (位置情報取得を許可する必要があります)

4 ミニゲーム

- 1日1回遊べるミニゲーム
- ゲームの結果に応じてポイントやクーポンがもらえる



サステナブルな事業を 推し進める！

私たちコシダカグループは、創業以来すべてのステークホルダーからご支私たちは、社会の持続可能性に貢献

プラスチック製ストローの使用を廃止

当社は、経営理念の一つに「地球環境の保全に貢献する」ことを掲げています。昨今の海洋プラスチックごみ問題などを受け、全国の「カラオケまねきねこ」「ワンカラ」「まねきの湯、らんぶの湯」全店において、プラスチック製ストローの使用を、環境保護の観点から原則廃止しました。ストローが必要なお客様にご迷惑をおかけしないよう、代わりにペーパーストローをご用意しています。



環境に優しいペーパーストローを導入

「総合余暇サービス提供企業」と位置づけ、独自の切り口から“健康”と“元気”を考え、
 型企業を目指しています。現在、「カラオケ事業」「カーブス事業」「温浴事業」の3つの事業を展開。
 と「ワクワク」を増やしていくべく、私たちは、常に新たな提案、新たな価値の創造に取り組んでいます。

飲食メニューのコラボ企画第2弾 「ゴーゴーカレー」販売開始

「ゴーゴーカレー」は、ゴリラの
 トレードマークで知られる金
 沢カレーブームの火付け役で
 す。2018年11月より首都圏の
 一部店舗でトライアル販売を
 始めたところ、好評を博したこ
 とから、2019年2月からは、
 広域関東圏全店（一部店舗を
 除く）にまで販売エリアを拡げ
 ました。現在、人気 No.1 メ
 ニューである「ロースカツカ
 レー」と「カレーライス」の2つ
 の品揃えで販売しています。



「カラオケまねきねこ」第1号店が マレーシアとタイにオープンし、 海外出店加速に向け大きく前進

成長著しいASEANへの事業拡大を目指し、着々と準備を進め
 てきた当社は、「まねきねこ」ブランドによる1号店の出店を、
 2018年11月にマレーシア（同
 国では2店舗目）、そして2019年
 2月にタイで実現させました。
 ASEANでは今、質の高い日本
 式サービスに人気が集まって
 おり、事業環境も非常に良好
 であることから、これらの出店
 は、海外出店の加速に向け、大
 きな一歩になるものと期待さ
 れます。



顧客満足度調査で5年連続 No.1 を獲得 会員数は82万人を突破

女性専用フィットネスクラブ「カーブス」は、サービス産業生
 産性協議会が実施する「2018年度JCSI（日本版顧客満足度指数）
 調査」において、5年連続でフィットネス部門の顧客満足1位
 の評価をいただきました。2019年2月末現在、国内における
 店舗数は1,946 拠点、会員数は81.9万人に及んでいます。これ
 からも、地域の皆様の健康を支える拠点として、さらなる顧客
 満足度アップに取り組んでいきます。

5部門で第1位をいただきました

- 顧客満足 総合的な満足度 第1位
- 知覚品質 サービスの質の高さ 第1位
- 顧客期待 期待値の高さ 第1位
- 推奨意向 友人にすすめたい 第1位
- ロイヤルティ これからも続けたい 第1位

来、常に、地域の皆様からのご愛顧に支えられ、
 援を賜りながら、成長してまいりました。地域社会の一員であることを自覚し、感謝の気持ちをもって、
 する視点を常に重視した、サステナブルな事業を推し進めています。

「カラオケまねきねこ」全室禁煙化を実施

当社が展開するカラオケ店舗では、2016年9月より1
 都3県と新店を中心に「禁煙化」に乗り出し、現在は既
 存ルームの約8割が禁煙ルームという状況にあります。
 当社では、2020年の東京オリンピック・パラリンピ
 ック開催を契機とした受動喫煙防止対策の強化を見据
 えながら、残りの国内全店舗においても、2019年9

月1日より「全室禁煙化」を導入する予定です。
 なお、全室禁煙化に際しては、「三次喫煙」対策として、
 今まで喫煙利用していた部屋を単に禁煙ルームに変
 更するだけでなく、リニューアル工事を施工すること
 で、室内の壁や天井、エアコン等に染み付いたタバコ
 臭や汚れを除去していきます。



Information

会社の概要 (2019年2月28日現在)

会社名 株式会社コシダカホールディングス
 英訳名 KOSHIDAKA HOLDINGS Co., LTD.
 設立年月日 1967年3月31日
 東京本社 東京都港区浜松町二丁目4-1
 世界貿易センタービルディング23階
 前橋本社 群馬県前橋市大友町一丁目5-1
 資本金 20億7,025万7,500円
 事業内容 カラオケ事業(店舗数:国内533店舗、海外23店舗)
 カープス事業(加盟店舗数:1,946店舗)
 温浴事業(店舗数:5店舗)
 従業員数 グループ従業員4,215名
 (正社員1,271名、パート・アルバイト2,944名)
 パート・アルバイトは1日8時間換算人数

役員 (2019年2月28日現在)

代表取締役社長 腰高 博 社外取締役(監査等委員) 西 智彦
 専務取締役 腰高 修 社外取締役(監査等委員) 寺石 雅英
 常務取締役 朝倉 一博 社外取締役(監査等委員) 森内 茂之
 常務取締役 腰高 美和子
 常務取締役 土井 義人

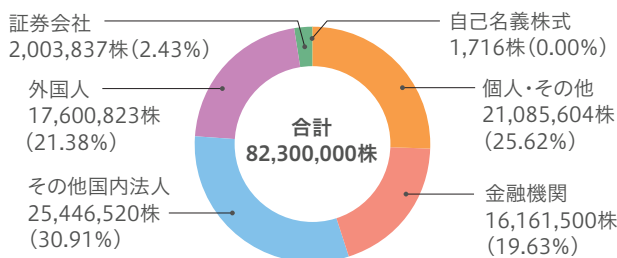
大株主 (上位5名)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ヨウザン	21,328,000	25.91
腰高 博	9,240,000	11.22
株式会社アイエムオー	3,784,000	4.59
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,014,800	3.66
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	2,881,485	3.50

株式の状況 (2019年2月28日現在)

発行可能株式総数 307,200,000株 株主数 13,333名
 発行済株式の総数 82,300,000株

所有者別株式分布状況 (2019年2月28日現在)



株主メモ (2019年2月28日現在)

事業年度 毎年9月1日から翌年8月31日まで
 定時株主総会 毎年11月下旬
 基準日 毎年8月31日
 定時株主総会・期末配当
 中間配当 毎年2月末日
 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
 住所変更のお申し出について 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
 なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
 未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。
 「配当金計算書」について 配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
 ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いいたします。
 ※確定申告をされる株主様は、大切に保管ください。

株主優待について

当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、投資魅力を高め、当社株式をより中長期に保有していただくことを目的として、株主優待制度を拡充・変更いたしました。

株主優待拡充についてのご案内

従来の株主優待制度を維持した上で、3年以上継続して当社株式を保有している株主様に対して、右表の通り優待内容を拡充いたしました。

適用の期間に関して

2018年8月末日現在の株主名簿に記載または記録された株主様より、新制度を適用させていただきます。なお、新制度における継続保有期間の判定については、2018年8月末日から過去に遡って実施いたします。

株主優待内容の変更箇所

株主の皆様に一層ご利用いただきやすいものとなるよう、右表の通り優待内容を変更いたしました。

保有株式数(分割後)	継続保有期間3年未満	継続保有期間3年以上
対象となる株主様	2018年8月末日現在の当社株主名簿に記載または記録された当社株式1単元(100株)以上を保有されている方	毎年8月末日及び2月末日の株主名簿に「同一の株主番号」で連続して7回以上記載または記録されている方
100株~399株	2,000円相当の株主優待券* 1,000円相当のカタログギフト	4,000円相当の株主優待券* 2,000円相当のカタログギフト
400株~3,999株	5,000円相当の株主優待券* 3,000円相当のカタログギフト	10,000円相当の株主優待券* 3,000円相当のカタログギフト
4,000株以上	5,000円相当の株主優待券* 5,000円相当のカタログギフト	10,000円相当の株主優待券* 5,000円相当のカタログギフト

※株主優待券は、当社が運営する日本全国のカラオケまねきねこ、ひとりカラオケ専門店ワンカラ、温浴施設でご利用いただけます。
 ※株主優待券は上記区分に即して、1,000円券を当該金額枚数分、進呈いたします。

変更前	変更後
他の割引券と併用は不可	他の割引券と併用可能に
温浴施設の優待券使用は1,000円まで (カラオケの優待券使用は5,000円まで)	温浴施設の優待券使用もカラオケと同じく5,000円に統一



株式会社コシダカホールディングス

〒105-6123 東京都港区浜松町二丁目4-1 世界貿易センタービルディング23階
 電話 03-6403-5710(代) Fax 03-6403-5727



環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。